

ながはま見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。

8月18日(日) 開放感あふれる大会となりました

南浜水泳場で第6回「琵琶湖・長浜オープンウォータースイムレース」が開催されました。

この日は天候にも恵まれ絶好のレース日和。参加者はスタートの合図で一斉にゴールをめざし泳ぎ出しました。自然のコースらしくところどころ流れが速いところがあり、また浮力が少ない淡水ならではの難しさもありますが、選手たちは完泳。選手たちに大きな声援が送られていました。



8月25日(日) 地域の文化や歴史に触れた一日

丹生地域で「丹生谷文化財フェスタ」が開催されました。上丹生に伝わる伝統行事「茶わん祭」で地元の神社に奉納されている「稚児の舞」が披露されたほか、山飾りのサスはずしが実演されました。また、普段は拝観することのできない国指定重要文化財「木造観音菩薩立像」や、国指定重要文化財「木造薬師如来立像」が開帳され県内外から多くの人たちが参拝に訪れていました。

8月25日(日) 命を繋ぐ献血に多くの人が協力

西友長浜楽市店の駐車場で「1000人献血の会」主催の「湖北長浜1000人献血運動夏の陣」が開催されました。

当日は、140人が貴重な血液を提供したほか、骨髄バンクのドナー登録も呼びかけられました。

また、木のジャングルジムや石けんを作る体験ブース、焼きそばやタピオカが楽しめる模擬店が並び、子どもも楽しめるイベントになりました。



8月31日(土) 華麗な演舞が多くの人を魅力

浅井文化スポーツ公園でよさこいソーランのイベント「長浜あざいあっぱれ祭り」が開催されました。

このイベントは、まちおこしとして地元商工会を中心とした実行委員会が毎年この時期に開いているもので、今年で20回目となります。

県内をはじめ各地から26団体、およそ800人が出場し、チーム個性あふれる熱い踊りで多くの来場者を魅了しました。

長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「# みんなのちょぴつく」で紹介し、詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式 Facebook ページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゆ〜す

9月1日(金) 浅井家の歴史に思いを馳せました

平方町にある徳勝寺で浅井長政の命日にあわせ「浅井家三代顕彰法要会」が行われました。

徳勝寺は初代浅井亮政の時代に小谷城の築城に伴い建立され、浅井家が滅亡後、長浜城内に移したのち、現在の地となりました。境内には初代亮政、二代目久政、三代目長政の墓があります。

毎年顕彰法要や墓前祭、記念講演が行われており、今年は約90人が参加。浅井家の歴史に思いを馳せ偲ぶ一日となりました。



9月2日(月) みんなで最後の稲刈りを楽しみました

杉野小学校のスクール田で、全校児童9人と明星大学ボランティア4人が杉野小学校最後の稲刈りを体験しました。

児童や学生たちは、地元の農業者やJA北びわこの職員から丁寧な指導を受け、黄金色の稲穂を刈り取りました。

刈り終わった児童たちは「毎年、田植えや稲刈りを楽しみにしていた。天気の良い日にみんなと最後の稲刈りができてよかった」と話しました。

9月4日(水) 長寿を祝い敬老訪問

加田町の老人介護施設長浜メディケアセンターで市内で2番目に長寿の井上住栄さん(106歳)を市長が敬老訪問しました。

園芸や旅行が好きな井上さんは99歳から同施設に入所。市長の敬老訪問には、長男の孝一さんも同席し一緒に祝いました。

市長は「市民の代表でお祝いに来ました。施設の皆さんが元気に過ごされていると嬉しく思います。これからも元気で頑張ってください」と語りました。



9月8日(日) 様々な職業を楽しく体験

県立伊香高校を会場に長浜北商工会が主催する「いかよん祭」が行われました。

会場では高所作業車や建築、美容師など様々な体験ができるブースが並び、子どもたちは楽しみながら、働くことの大変さや大切さを学んでいました。

また他にも模擬店や、ロードトレインの走行などが行われ、多くの家族連れで賑わいました。